※令和３年度以前入学生用

学校番号	206

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	英語表現	2	第３学年	Vision Quest English Expression II Ace（啓林館） 入試必携英作文 Write to the Point (数研出版) Clues to Reading　英文和訳の徹底演習(数研出版) 英文法・語法 Vintage 3rd Edition（いいずな書店） システム英単語〈５訂版〉(駿台文庫) 必携英語表現集 Essential English Expressions(数研出版)

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・3 年生の英語表現の授業は、文法項目ごとに、入試で必要となる英作文、長文読解能力に焦点をおいて授業を行います。また、長文読解、英作文に必要となる、語彙力の強化も行います。日々の授業での単語や構文の小テストに向けた自宅学習、予復習の積み重ねが、着実な成長に繋がります。日々の努力を続けましょう。

・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。

・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第３学年】履修科目：「英語表現」（２単位）「骨太英語」（２単位）
「創造英語」（２単位）「異文化理解」（2 単位）
主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目･評価
・論点の明らかな英文を読み、また、話された英文を聞いて、それぞれのポイントを捉えて、その概要を簡潔に話すことができる。	骨太英語 定期考査 英語表現 定期考査 異文化理解 定期考査	・興味のある社会的なトピックに関して、読んだり聞いたりした内容の要点を文章で書くことができる。	骨太英語 定期考査 英語表現 定期考査 異文化理解 定期考査	・自然な速さで話される観光地での説明やガイドなどのアナウンスを聞いて大切なポイントをもらさず概要を把握することができる。	骨太英語 定期考査 英語表現 定期考査 異文化理解 定期考査	・まとまりのある英文を後戻りすることなく一定時間内に読み、各段落のトピック、サポート、例示、詳細などを抑えながら、全体の用紙を理解することができる。	骨太英語 定期考査 英語表現 定期考査 異文化理解 定期考査

※令和３年度以前入学生用

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。

学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４ 学習の活動

単元(配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson13 (7時間) Lesson14 (7時間)	校則について考えを essay にまとめる 外国の魅力についての考えを essay にまとめる	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワークにおいて、決められたテーマに沿って会話を続け、最後はその内容を essay にまとめる。	・自分の感想や意見を伝えるために、ワークシートを活用できる。	・多様な表現を用いて、最後まであきらめずに自分の意見を聞き手に伝える。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・各テーマの中からひとつテーマを選んで、プレゼンの準備に入る。	・難易度の高いテーマでも、自分の意見をまとめられるようにトレーニングする。	・これまでの単元で学んだ表現を活用して、自分の意見を聞き手に伝えることができる。	・プレゼン原稿の内容を評価する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・外国の魅力について自分の言葉で表現できるようになる。	・本文中で用いられている意味や用法を確認し、それらをうまく活用する。	・手段としての英語を活用しながら、自分の意見や主張をしっかりと発信することができる。	・内容・表現・説得力等を総合的に評価する。
Lesson14 (7時間)	外国の魅力についての考えを essay にまとめる	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワークにおいて、決められたテーマに沿って会話を続け、最後はその内容を essay にまとめる。	・自分の感想や意見を伝えるために、ワークシートを活用できる。	・多様な表現を用いて、最後まであきらめずに自分の意見を聞き手に伝える。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・各テーマの中からひとつテーマを選んで、プレゼンの準備に入る。	・難易度の高いテーマでも、自分の意見をまとめられるようにトレーニングする。	・これまでの単元で学んだ表現を活用して、自分の意見を聞き手に伝えることができる。	・プレゼン原稿の内容を評価する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・外国の魅力について自分の言葉で表現できるようになる。	・本文中で用いられている意味や用法を確認し、それらをうまく活用する。	・手段としての英語を活用しながら、自分の意見や主張をしっかりと発信することができる。	・内容・表現・説得力等を総合的に評価する。